

第 20 回 運営推進会議報告書

事業所名称： 介護予防センター 早稲田イーライフきらり

施設種類： 地域密着型通所介護

日 時：令和 8 年 7 月 27 日(月) 16:15～17:00

【出席者】

湖陵高齢者あんしん支援センター様 1 名 ご利用者様 1 名

地区民生委員様 1 名 イーライフきらり 1 名

- 議題：
1. 事業所概要説明
 2. 活動内容・報告
 3. 感染症対策について
 4. 災害時の対策について
 5. 事故・ヒタリハットについて
 6. 意見交換・感想等

1. 事業所概要説明

* 日々の活動

- ・早稲田イーライフはフランチャイズの事業形態で、全国に115店舗あります。
 - ・早稲田大学スポーツ科学部の研究施設で開発された介護予防プログラムを実施しております。
 - ・ご利用いただく皆様が明るく元気で自立した生活を営むことができるよう、日常生活に必要な筋力や基礎体力を維持する為のお手伝いをいたします。
 - ・短時間(2～3 時間)での個々の身体状況に合わせた機能訓練中心のプログラムで、マシンを利用した筋力アップのトレーニングとノルウェーで開発されたレッドコードを使用して安全にストレッチ&バランス訓練を実施しております。
 - ・椅子に座ってできる下肢筋力運動、イーライフボールを使用して体のコリをほぐす体操など多様なプログラムを実施しております。
 - ・3ヶ月ごとに「AYUMI-EYE」という器具を用いて歩行データ測定を行っております。センサーを腰につけて歩くことで推進力、バランス、リズムを計測。力のかかりやすい方向がバランスマップとしてわかりやすく表示され、歩き方のクセを把握し、転倒予防や運動目標を立てることができます。同時に身長、体重、握力測定も行っております。
 - ・3 か月ごとに早稲田イーライフ本部より季刊誌「ウェリスト」と血圧や身体の状態を記録するイーロコモ手帳が発刊され皆様にお渡ししております。イーロコモ手帳は利用日に持ってきていただき、イーライフで測定した血圧、脈拍、体温を記入されています。
 - ・営業日:月～金曜日(祝日含む)
 - ・サービス提供時間:9:30～11:30、13:30～15:30(月曜 PM) 要支援コース
13:30～16:40(火曜 PM～金曜 PM) 要介護コース
 - ・利用定員:午前、午後各 10 名
- ※要支援・要介護の方が、それぞれ認定が変わっても引き続き利用可能となるよう、プログラムを提供しております。



＊利用状況

・前回 令和 8 年 1 月 19 日時点 77 名

	事業対象	要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	申請中	計
男性	3	6	9	7	0	0	25
女性	5	15	15	14	1	2	52
計	8	21	24	21	1	2	77

・利用者数：令和 8 年 7 月 27 日時点 78 名

	事業対象	要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	申請中	計
男性	4	6	7	4	1	1	23
女性	7	17	17	12	2	0	55
計	11	23	24	16	3	1	78

※半年前に比べ男性が減少し事業対象者、要支援認定者が増加

・年齢別利用者数

単位：人

	～69 歳	70～74 歳	75～79 歳	80～84 歳	85～89 歳	90 歳～
男性	0	0	4	8	9	2
女性	1	4	8	14	20	8

※半年前とほぼ変化なし

・地区別 湖陵…25 名、佐田…12 名、多伎…9 名、神西…8 名、神門…13 名、長浜…4 名、高松…1 名、きらり…6 名

2. 活動内容の報告

＊インターネット配信サービスにて職員研修会を実施しました。

2 月…「身体拘束廃止に関する研修」

3 月…「高齢者虐待防止に関する研修」

4 月…「倫理・法令遵守に関する研修」

5 月…「リスクマネジメントに関する研修」

6 月…「生産性向上に関する研修」

7 月…「感染症対策について」

月ごとにテーマを決めて行っております。

身体拘束・虐待防止委員会係る研修会(年 1 回)

業務継続計画に関わる研修及び訓練(年 1 回)

感染症対策に係る研修会及び訓練(年 1 回)

***活動報告**

- ・3月22日神西湖清掃作業に職員が参加しております。
- ・3、4、5月外出レク（弥生の森博物館、馬木不動尊、有原中央公園等）
- ・8月29日（土）きらり夏祭りの予定。

3. 感染症対策について

- ・基本的な感染対策を継続していますが、新型コロナウイルス感染症の罹患者が1名発生しました。また、6月末に職員1名が手足口病に感染しました。事業所内において感染拡大はありませんでした。また、夏季になり熱中症対策の観点からこまめな水分補給を心がけていただくようお願いしています。

4. 災害時の対応について

- ・3月10日に火災避難訓練を実施しました。厨房より出火の設定で、通報システムを使い通報、避難経路の確認と避難誘導を行いました。当日ご利用者様全員に参加していただきました。

- ・4月13日に垂直避難訓練を実施しました。事業所内から2F 図書室まで避難をしましたが、スムーズに移動することができ、3分間で避難しました。

今後も、『しまね防災メール』の活用や水害を想定した避難訓練を定期的を実施していきたいと思います。

5. 事故・ヒヤリハットについて（令和8年2月～令和8年7月）

- ・事件事例 2件。

内容…椅子に躓き転倒される。

玄関から移動時に左膝折れがあり、バランスを崩され転倒される。

- ・ヒヤリハット事例 3件

内容…バイクに移動された際、足元がふらつき、バランスを崩される。

椅子に躓きふらつかれる。

レッドコードを握った状態から歩き始めに大きくふらつかれる。

6. 【意見交換・感想】

【湖陵高齢者あんしん支援センター様】

- ・皆様が喜んでご利用されているのが何よりだと思います。ご紹介した方々は、喜んで通われていると思います。皆が親切だと話されていて、運動だけではなく癒しを求めて行く方もおられます。職員さんが優しくしてくれると伺うので、大事なことだなと思って聞かれています。

【ご利用者様】

器具等、使用後は職員さんが徹底的に消毒をされますので、安心して利用することができます。

Q 送迎の問題については職員さんの負担になっていないですか？

前回の会議でも議題となりましたが、出雲市職員から平田地区において共同送迎を実施された説明があり、実験は成功しましたが出雲市全体で実施するとなると引き受けてもらえる事業所がなく、あまりにも負担が大きくなるため採算が合わないことが現状で、現時点では共同送迎は一旦ストップしている状況です。今年度より出雲市内の条件不利地域へ訪問サービス等を実施した場合、移動距離に応じて補助金が交付されます。